

消防用ポンプ付大型水槽車 仕様書

佐 野 市

第1章 総則

第1 目的

この仕様書は、佐野市（以下「当市」という。）が購入する消防用ポンプ付大型水槽車（以下「車両」という。）の艤装、性能及びその他製作に関する必要な事項について定める。

第2 適合法令

- 1 道路運送車両法（昭和26年6月1日法律第185号）
- 2 道路運送車両の保安基準（昭和26年7月28日運輸省令第67号）
- 3 「消防車両の安全基準」（平成19年5月14日消防第80号）
- 4 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号）
- 5 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年10月15日自治省令第24号）
- 6 緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（平成18年4月1日消防第49号）
- 7 その他関係法令等

第3 契約

- 1 契約にあたっては、本仕様書の不明な点を事前に当市へ質疑し、内容を熟知のうえ、了承して締結するものとし、契約以降の質疑については、当市の解釈又は判断に従うものとする。
- 2 当市と受注者が協議した後、製作工程表を作成し、当市の承認を受けた後に製作すること。また、やむを得ない事由の発生により、本仕様書又は承認図書の内容を変更する必要があるときは、必ず事前に当市へ連絡し、必要な指示を受けるとともに、その内容について双方が確認書等を取り交わすこと。
- 3 設計及び製作にあたっては、特許その他の利権上の事項に十分に注意し、支障が生じた際には、受注者においてその責任を負うこと。

第4 承認図書

受注者は、車両の製作に先立ち、当市と十分な打ち合わせを行い、艤装設計の承認のため、次に掲げる内容を満たす承認図書をA4版ファイルに綴り、2部提出するものとする。

- 1 製作工程表（中間検査、完成検査の予定日を明記すること。）
- 2 艤装外観図（車両前後、両側面及び平面図の5面図）
- 3 車体骨組図
- 4 シャーシ組立図
- 5 シャーシ諸元明細書
- 6 キャビン架装図
- 7 動力伝達装置関係図
- 8 電気系統図及び配線図
- 9 積載資機材の配置図
- 10 積載資機材重量一覧
- 11 その他当市が必要とする書類

第5 完成図書

受注者は、完成した車両を納入するにあたって、次に掲げる内容を満たす完成図書をA4版ファイルに綴り、2部提出するものとする。

また、外国製品を艤装または積載した場合は、慣例的に用いる外来語を除き、言語表示はすべて日本語とすること。

- 1 自動車検査証
- 2 自動車損害賠償責任保険証書
- 3 艤装完成図（5面図）
- 4 シャーシ、エンジン点検書
- 5 自動車改造計算書
 - （1） 艤装重量、車両重量及び車両総重量の加重分布計算書
 - （2） 最大安定傾斜角度計算書
- 6 車両取扱説明書
- 7 車両装備品取扱説明書
- 8 特殊装置の取扱説明書
- 9 各種資機材取扱説明書
- 10 パーツリスト
- 11 各種保証書
- 12 製作作業工程写真及び完成写真
- 13 緊急自動車届出書
- 14 納品内訳書
- 15 装備品・取付品・付属品一覧表（品名、数量、販売元または製造元を明記。）
- 16 指定サービス工場一覧表
- 17 写真及びデータ
- 18 その他当市が指示するもの 必要数

第6 検査

1 中間検査

当市と受注者の協議により決定した日時及び場所において、受注者及び製作者立会いのうえ、次の事項について検査を行う。

- （1）製作工程表との照合
- （2）艤装承認図及び必要な図面との照合
- （3）艤装・架装の施工状況

2 完成検査

製作完了後、当市が指定する日時及び場所において、受注者及び製作者立会いのうえ、次の事項について行う。不備事項または不合格品があると認める場合は、当市の指示する日までに改修又は交換を行い、再検査を受けるものとする。

- （1）この仕様書に定める一切の照合
- （2）装備品及び付属品の機能・性能検査
- （3）前項の他、当市が指示する事項

3 納入検査

栃木運輸支局の車両登録後に、当市が指定する納入場所において、受注者及び納入業者立会いのうえ、次の事項について行う。

- (1) 各種検査証
- (2) 関係書類の照合
- (3) 資機材の規格及び数量
- (4) 装備品及び付属品の機能・性能検査
- (5) 前項の他、当市が指示する事項

第7 保証

車両の保証期間は納入の日から起算して1年間、資機材の保証期間はメーカー指定の保証期間とし、保証書を提出すること。ただし、保証期間を問わず、設計、製作、材料の不良に起因する不具合の発生については、受注者において無償で修理又は取替え等を行うこと。

第8 車両の登録

納車完了までの費用は全て受注者の負担とし、自賠責保険、車両重量税及びリサイクル料金については、当市の負担とする。

第9 納入

- 1 納入台数 1台
- 2 納入期限 令和8年1月30日（金）
- 3 納入場所 栃木県佐野市富岡町1391番地 佐野市消防本部

第10 取り扱い説明

受注者は、当市が指定する場所において、取扱い及び保守管理について専門員を派遣し説明を行うこと。なお、派遣に対する諸経費の一切は受注者が負担するものとする。

第11 その他

- 1 車体本体、艀装材料及び資機材等は、すべて新規製品とし、車体は、艀装開始前3ヶ月以内に製造されたものであること。
- 2 本仕様書に明記されていない装備品等については、純正品として製造元が公認する物品等が装備されていること。
- 3 資機材等が、廃番または型式変更をした場合は、型式変更後の製品または同等品を納入すること。なお、納入時において最新型の製品とすること。

第2章 車両の規格及び仕様

第1 車両の概要

車両の構造は、振動及び衝撃等に十分耐え得るものとし、緊急時の使用条件に対して、安全かつ高い安定性を保持するものであること。

第2 全般仕様

1 一般事項

仕様に定める、装備品・取付品・艤装にあつては、産業標準化法（昭和24年法律第185号）に適合するもの又は同等以上の強度及び耐久性を有するほか、防錆及び防水性を図り堅牢な材料を用いること。

なお、詳細な取付け位置、方法等は契約後当市との協議により決定する。

2 使用材料及び材質

使用される材料及び部品は、日本産業規格品を使用すること。また、耐久性、難燃性、耐油性に優れ経年劣化の少ないものとし、必要に応じて防食処理が施されたものであること。

3 標準取付品

標準取付品及び装備品が重複するものについては、当市と協議し除くことができるものとする。

4 電装品

（1）メイン電源を入・切できる装置を設けること。

（2）バッテリーは、保守点検が容易に行えるように設置し、配線の長さはバッテリー引き出し作業を繰り返しても緩まない構造とする。また、灯火類並びに全ての機能を同時に使用しても維持できる容量を有すること。

（3）オルタネーターは、車両バッテリーを電源とする全ての機能をアイドリング状態で同時に使用しても賄える発電量を有すること。

（4）無線妨害措置として各電装品は、電波障害の発生しないものとする。

（5）電気配線は次のとおりとする。

ア 各配線及び電装品端子等は、燃料配管及びブレーキ配管との接触を避け、振動及び接触により短絡しない構造とするとともに、水の影響を受ける場所の端子は防水処理を施し、熱の影響を受ける可能性のある部品は、断熱処理を施すこと。

イ 配線等が貫通する部分及び摩耗等がある部分は、摩耗防止処理を施すこと。

ウ 各配線は、絶縁性に優れ、長さに余裕のあるものを色分けして使用すること。

エ 各電装品は、各ヒューズボックスに接続し名称及びアンペアを記入すること。

オ 増設ヒューズは、CAN通信方式の自動復旧方式とすること。

カ ボンディングアースを必要箇所に取付けること。

5 その他

製品の変更については、同等以上の製品であり、当市の承認を得ること。

第3 シャーシ

1 諸元及び性能

（1）乗車定員 3名

（2）全 長 9,500mm以下

(3) 全 幅	2,500mm以下
(4) 全 高	3,500mm以下
(5) 車両総重量	22,000kg以下
(6) エンジン	ディーゼルエンジン
(7) 変速機	オートマチック
(8) 駆動方式	6×4（後輪駆動）
(9) ステアリング	パワーステアリング
(10) タイヤ	ラジアルタイヤ（スペアタイヤ含）
(11) ホイール	アルミ製

2 装備品及び取付品

別表1に掲げるほか、次のとおりとする。

(1) バッテリー	24V－100AH以上
(2) オルタネーター	24V－90A以上
(3) キャブチルト	電動油圧式（手動操作可能）
(4) オイルパンヒーター	10mコードマグネット式
(5) 全自動バッテリー管理器	10mコードマグネット式
(6) エアコン	
(7) 後退警報機	音声合成
(8) 前照灯	LED
(9) 方向指示灯	LED
(10) 霧灯	LED
(11) 後退灯	LED
(12) 後方灯	LED
(13) 制動灯	LED
(14) 路肩灯	LED
(15) 車幅灯	LED
(16) サイドバイザー	アクリルスモーク 2箇所
(17) サンバイザー	運転席・助手席
(18) 集中ドアロック	遠隔操作装置
(19) パワーウインドウ	
(20) 電動格納ミラー	助手席側（黒）
(21) サイドミラー電熱線	
(22) 機装メインスイッチ	ACCキー連動
(23) ナンバープレート枠	ステンレス製
(24) 泥除け	全輪
(25) カーナビゲーション	地上デジタルチューナー付き
(26) 周囲モニターカメラ	3方向以上
(27) ETC車載器	ナビ連動
(28) ドライブレコーダー	
(29) オーバーヘッドコンソール	

(30) デジタル時計	電波式（キャブ内温度・湿度付）
(31) 油温計	
(32) 燃費計	
(33) エンジンアワーマーター	
(34) インフォメーションモニター	
(35) メインスイッチ	
(36) I T Sコネクト	
(37) その他	標準装備品及び機能上必要な物品

3 付属品

別表2に掲げるほか、次のとおりとする。

(1) フロアマット（ゴム製）	1 式
(2) 標準工具	1 式
(3) 非常信号用具	1 式
(4) 車輪止め（中型ゴム製）	4 個
(5) スタッドレスタイヤ（アルミホイール付）	1 式（スペアタイヤ含）
(6) タイヤチェーン	1 式
(7) リモコンキー	3 個
(8) 予備キー	3 個

第4 取付品及び取付装置

別表3に掲げるほか、次のとおりとする。

1 赤色警光灯

- (1) キャビン上部に散光式警光灯（スピーカー一体型）を取付けること。
- (2) 点滅式赤色警光灯をフロントグリル及びフロントバンパー前面、側面に各2箇所、車体側面上部に各3箇所、車体後部左右に2箇所取付けること。

2 作業灯

- (1) バータイプ作業灯を、車体側面左右上部に各3箇所取付けること。
- (2) 作業灯を、車体後部に左右各1箇所取付けること。
- (3) 各作業灯のスイッチを必要箇所に取付けること。

3 標識灯を車両上部に取付け、スモールランプと連動すること。

4 電子サイレンアンプ

右左折後退時に音声で警告する機能を有し、散光式赤色警光灯及び電子サイレンと連動したものを、運転席及び助手席から容易に操作できる位置に取付けること。

5 電動サイレン

連続吹鳴及びウェーブ吹鳴機能を有し、操作ボタンにあっては助手席から容易に操作できる位置に取付けること。

6 集中スイッチ

艀装各部の電装スイッチは、機能集中型操作スイッチとし、運転室の操作しやすい位置に機能区分を表示し設けること。

7 LED式サーチライト（伸縮旋回俯仰可能型）

キャビン後部と車体前部の間に2箇所設けること。

8 外部電源入力装置

フロントバンパー側付近に、車体埋込式のマグネットタイプ外部電力入力コンセント（蓋付）を設けること。

9 AC100V コンセント（インバーター1,000W 相当）

室内に2口2箇所、車外（脱落止め・雨蓋付）に2口4箇所取付け、使用可能電力量等の表示をコンセント取付部に明記すること。

10 非常用浄水装置（飲用可能）

第5 キャビンの艀装

1 運転席と助手席上部に、収納ネットを2箇所取付けること。

2 運転席と助手席の間に、コンソールボックスを設けること。

3 補助席を設けること。

4 座席は、滑りにくい良質ビニールレザー張りとし、防汚シートカーバーを設けること。

5 後部にパンチメタルを設置しS字フック（脱着式）6箇所を取付けること。

6 運転室内に収納棚を設け、積載資機材の充電が可能な構造とすること。

7 ルーフリアコンソールを設け、底板にフックを掛けられるようパンチ加工を施すこと。

8 運転席と助手席にマップランプを取付けること。

9 呼吸器取付装置を3箇所取付けること。

10 キャビン内にLED マップランプを2箇所取付けること。

11 運転席及び助手席ドアにフットランプを取付けること。

12 誘導灯（誘導棒）ホルダーを2箇所設けること。

13 旗立て（ステンレス製）を1箇所取付けること。なお、旗竿が蝶ネジ等で固定できる構造とする。

第6 車体の艀装

1 車体の構造

（1）車体の構造はキャビン側からポンプ操作室、水槽、収納庫の順とし各々の間は限界まで近づけること。また、デパーチャーアングルを可能な限り大きくすること。

（2）シャッターはアルミ合金製（手動式）とし、引き下げ補助ベルトを取付けること。各扉には安全ロックを設けること。

（3）上部及びステップ類は、すべてアルミ縞板を使用し、滑り止めを施すこと。

（4）車両の骨組みや鋼板の端末及び切断面は、面取りを施し、内外装のボルト等の飛び出し部には、袋ナット及びゴムキャップ等の保護をすること。

（5）燃料タンク（油種及び容量表示付）は、ステップに乗る事なく給油できる構造とし、

「給油口」と銘板にて表示すること。

- (6) 手摺り及びステップは、昇降及び作業上必要となる箇所に設けること。
- (7) 上部に消防用吸管が収納できるアルミ縞板ボックス及び足元灯を取付けること。
- (8) キャブとポンプ室の間に昇降用梯子を左右各 1 箇所取付けること。
- (9) フロントガラス下のエプロン部分に取手を 2 箇所取付けること。
- (10) 運転席及び助手席の昇降部にキッキングプレートを取付けること。

第 7 ポンプ操作室

- 1 扉は上部を手動のアルミ製ハンドル式シャッター、下部を展開ステップ式とし、開閉に連動した照明を取付け、各扉の開閉状態は、キャビン内で確認できること。また扉のサイドに黄色の反射テープを張り付けるとともに 3 面に LED 式ステップ灯を埋め込むこと。
- 2 主ポンプの回転調整装置は、無段階で微調整ができるギア式回転ハンドルとし、左右どちらでも同方向に回転するものとする。なお、PTO を入れた時のみ操作可能であること。
- 3 吐出口はボールコックとし、両側に各 2 箇所設けること。
- 4 吸水口は 75mm ボールコック（ストレーナ付き）とし、両側に各 1 箇所設けること。
- 5 中継口は 65mm ボールコック（ストレーナー付き）とし、両側に各 1 箇所設けること。
- 6 排水用のバルブを両側に設けること。
- 7 エジェクターバルブ、冷却水バルブを両側に各 1 箇所所設けること。
- 8 各ボールコックの開閉状況、ポンプの運転状況及び流水状況を表示すること。
- 9 操作状況を確認できるモニターを取付けること。
- 10 各計器類
 - (1) 圧力計 左右各 1 個
 - (2) 連成計（リタード式） 左右各 1 個
 - (3) 流量計 左右各 1 個
 - (4) 積算流量計 左右各 1 個（積算リセットはマニュアル）
 - (5) 揚水装置 左右各 1 個
 - (6) 非常用真空操作スイッチ 左右各 1 個
 - (7) 管式水槽水量計 左右各 1 個（メモリ・フロート付）

第 8 水槽

- 1 水槽の艤装材料は、厚さは側板 4.0mm 以上、底部 6.0mm 以上、上部 4.5mm 以上とする。
- 2 材質は、アルミ製またはポリプロピレン製とすること。
- 3 容量は 10,000 リットル以上とし、水圧に対して変形及び水漏れの少ない角型構造とし、内部には取り外し可能な防波板を取付けるとともに、車体屋根に開閉が容易な点検用マンホールを設けること。
- 4 積水口は、水槽室両側に設け逆支弁付積水口（ストレーナー及び 65mm 差込付き式メス金具付）、鎖付きキャップを取付けること。また、水槽への水補給条件（送水圧力）を標示すること。

- 5 オーバーフローパイプ（75mm）及びドレンバルブを両側に本体下部まで取付け、走行時の漏水が最小となる構造とすること。
- 6 送水口は、ステンレス製 65mm ボールコックとし、車体の両側で操作できる構造で、水槽内の送水管逆支弁はステンレス製とする。
- 7 吸水口はステンレス製 90mm ボールコックとし、車体の両側で操作できる構造とする。
- 8 側面に、ポンプ操作室及び収納庫と一体となるように、側板を取付けること。
- 9 後方に、非常用浄水装置に給水するための取出口を設けること。

第9 動力消防ポンプ

- 1 水ポンプ（日本消防検定協会による受託評価の品質評価合格品）
- 2 ポンプ性能 A-2 級
規格放水圧力 0.85Mpa において 2,000L/min 以上
高圧放水圧力 1.40Mpa において 1,400L/min 以上
- 3 水ポンプは、エンジンの PT0 により駆動され、操作は運転席に設けられたレバーまたはスイッチにより行うものとする。
- 4 水ポンプはインデューサー付 1 段ボリュートポンプとする。
- 5 材質は、本体をアルミ製としインペラーについては青銅鑄物とする。
- 6 グランド部は不凍液、作動油、グレーチングオイル等が不要な構造とし、軸先端部もグリスレスとする。

第10 真空ポンプ

- 1 真空ポンプはピストン式とする。
- 2 注油装置を必要としない構造とする。
- 3 動力の接・断は電磁クラッチによる構造とし、操作は押ボタン式スイッチとする。
- 4 非常用の別系統スイッチを車両右側（圧力計・連成計付）に設けるものとする。
- 5 真空性能は吸管外端閉塞にて 30 秒以内に大気圧の 84%とすること。

第11 収納庫

- 1 扉は上部を手動のアルミ製ハンドル式シャッター、下部を展開ステップ式とし、開閉に連動した照明を取付け、各扉の開閉状態は、キャビン内で確認できること。また扉のサイドに黄色の反射テープを張り付けるとともに、3 面に LED 式ステップ灯を埋め込むこと。
- 2 各収納ボックスは水抜き口を設け、必要に応じて排水パイプを取付けること。また、ボックス内及び水槽側面には結露対策を講じること。
- 3 内部は可動棚とし、資機材等が飛び出さない構造とする。

第3章 消防専用電話装置等

第1 消防専用電話装置

- 1 消防専用電話装置を運転に支障がなく容易に操作できる位置に設置すること。
- 2 ポンプ操作室にハンドセット、スピーカーを取付けること。
- 3 必要なデータの入力及び無線局免許を受けること。

- 4 配線は、露出しない構造とし、貫通部、接続部等の保護、防水を施すこと。
- 5 電源は、スターターキーが「切」の状態であっても通電できるよう、切り替えスイッチを設けること。

第2 車両動態表示装置

- 1 車両動態表示装置を運転に支障がなく容易に操作できる位置に設置すること。
- 2 ポンプ操作室に AVM 補助操作盤を取付けること。
- 3 必要なデータの入力を行うこと。
- 4 電源は、消防専用電話装置と連動すること。

第4章 塗装及び文字等

第1 塗装

- 1 鋼板部分の錆を落とし、油類の洗浄、下地処理等の必要な工程を完了させ、消防自動車用朱色及び当市が指定する色に吹付塗装を行い、十分な乾燥後、磨き仕上げを行うこと。
- 2 ホイールは塗装しないこと。
- 3 資機材収納庫は、アルミニウム部またはステンレス部を除き薄灰色とする。

第2 文字等

文字等は次のとおりとし、詳細な位置等は契約後当市との協議により決定する。

- 1 標識灯
書 名 「佐野水槽1」
字 色 黒色
書 体 丸ゴシック体
書き方 左書き
- 2 前面
書 名 「佐野水槽1」
字 色 白色
書 体 丸ゴシック体
書き方 左書き
- 3 側面
書 名 「佐野水槽1」「佐野消防」「栃木県」
字 色 白色
書 体 丸ゴシック体
書き方 左書き
- 4 後面
書 名 「佐野消防」
字 色 白色
書 体 丸ゴシック体

書き方 左書き

5 上面

書 名 「佐W1」

字 色 白色

書 体 丸ゴシック体

書き方 左書き

6 その他

再帰性に富んだ反射材を用いて当市が指示する表示を施すこと。

第5章 資機材

別表4のとおりとする。

第6章 補則

- 1 承認取得による品質管理及び環境管理システムにて製作を行うこと。また、納車時に承認取得の写しを提出すること。
- 2 メーカーが公表する標準付属品は、全て納品すること。
- 3 本仕様書に記載のない事項で、当然必要と認める部分にあっては自主機装すること。
- 4 当市と受注者は常に信義を重んじ、本仕様書に記した内容全般における疑義及び不備に関して良心を以って協議し、変更を加え、これを解決するものとする。

別表 1 装備品及び取付品

No	品 名	数量	仕 様 規 格 等
1	バッテリー	1 式	24V-100AH 以上
2	オルタネーター	1 式	24V-90A 以上
3	キャブチルト	1 式	電動油圧式（手動操作可能）
4	オイルパンヒーター	1 式	10mコードマグネット式
5	全自動バッテリー管理器	1 式	10mコードマグネット式
6	エアコン	1 式	
7	後退警報機	1 式	音声合成
8	前照灯	1 式	LED
9	方向指示灯	1 式	LED
10	霧灯	1 式	LED
11	後退灯	1 式	LED
12	後方灯	1 式	LED
13	制動灯	1 式	LED
14	路肩灯	1 式	LED
15	車幅灯	1 式	LED
16	サイドバイザー	2	アクリルスモーク
17	サンバイザー	2	運転席・助手席
18	集中ドアロック	2	遠隔操作装置
19	パワーウインドウ	2	
20	電動格納ミラー	1	助手席（黒）
21	サイドミラー電熱線	2	
22	機装メインスイッチ	1	ACC キー連動
23	ナンバープレート枠	2	ステンレス製
24	泥除け	1 式	全輪
25	カーナビゲーション	1 式	・ HD 液晶・内装メモリ 32GB・BLUETOOTH・SD カード・USB・地デジ・ETC2.0・全国市街地図対応
26	周囲モニターカメラ	1 式	3 方向以上
27	ETC 車載器	1 式	・ ETC2.0・音声案内カーナビ連動・内部突起対応型・アンテナ一体型・新セキュリティ対応車載器
28	ドライブレコーダー	1 式	・ 記録媒体 microSD カード 32GB class10
29	オーバーヘッドコンソール		
30	デジタル時計	1	電波式（キャブ内温度・湿度付）
31	油温計	1	
32	燃料計	1	
33	エンジンアワーメーター	1	
34	インフォメーションモニター	1	
35	メインスイッチ	1	
36	ITS コネクト	1 式	
37	その他		標準装備品及び機能上必要な物品

別表2 付属品

No	品 名	数 量	仕 様 規 格 等
1	フロアマット（ゴム製）	1 式	
2	標準工具	1 式	
3	非常用信号用具	1 式	
4	車輪止め（中型ゴム製）	4	
5	スタッドレスタイヤ （アルミホイール付）	1 式	スペアタイヤ含
6	タイヤチェーン	1 式	
7	リモコンキー	3	
8	予備キー	3	

別表3 取付品及び取付装置

No	品 名	数 量	仕 様 規 格 等
1	赤色警光灯		・ 散光式赤色警光灯 ウイレン：CVS14R24 1820 1箇所 ・ 点滅式赤色警光灯 フロントグリル ・ 大阪サイレン：LFA-100 2箇所 - フロントバンパー前面 ・ 大阪サイレン：LFA-100 2箇所 - フロントバンパー側面 ・ ウイレン：W10NSMBR 2箇所 - 車体両側面上部 ・ 大阪サイレン：LFA-200 各3箇所 - 車体後部左右 ・ 大阪サイレン：LFA-300 各1箇所
2	作業灯		・ 車体両側面上部 バータイプ 各3箇所 ・ 車体後部左右 大阪サイレン：LIA-300 各1箇所
3	標識灯	2	スモールライト連動、埋め込み式
4	電子サイレンアンプ	1	大阪サイレン：MARK-D1 TSK-D1
5	電動サイレン	1	大阪サイレン：6SA 型
6	集中スイッチ	1	大阪サイレン：SBW-D1
7	LED 式サーチライト	2	佐藤工業所：FLASH BOY LED
8	外部電源入力装置	1	マグネット式
9	AC100V	6	正弦波インバーター1,000W相当
10	非常用浄水装置	1	シバウラ：SMG13AB

別表 4 資機材

No	品 名	数量	仕 様 規 格 等
1	消防用吸管（棒吸管）	2	75mm×2.3m 4本セット 両側ツイスター金具×3・片側ツイスター・片側75ネジオス×1
2	吸水口ストレーナー	2	プラスチック製
3	中継口ストレーナー	2	プラスチック製
4	消火栓媒介	2	75mmネジメス×65mm差込メス
5	吸管ちりよけかご	2	消火栓媒介金具取付タイプ 65mm 差込オス媒介 ストカゴ フック付ロープ 金剛打ち 収納バンド付
6	吸管まくら木	2	WSパッド（ゴム製）
7	中継用媒介金具	2	75mm ネジメス×65mm 差込メス
8	吸水口金具	2	75mm ネジメス×ツイスター金具
9	消火栓開閉金具	1	106型バール
10	吸管スパナ	2	左右各1個
11	管そう	2	クアドラフォグノズル NH-40QF
12	ノズル	4	ボアテックスノズル NV-40VX
13	放口媒介金具	4	呼称 65mmネジメス×呼称 65mm差込オス ※2 式はスイベル媒介
14	金テコ	1	ピンチバール（1500mm）
15	剣先スコップ	1	トンボ オールステンレスショベル
16	ポンプ工具	1	
17	分岐管	2	マルチボールバルブ 65mm・（65mm・50mm）
18	媒介金具	2	65mm オスオス
19	媒介金具	2	65mm メスメス
20	媒介金具	2	50mm オスオス
21	媒介金具	2	50mm メスメス
22	媒介金具	2	65mmメス×50mmオス
23	媒介金具	2	65mmメス×40mm差込
24	ストップバルブ	2	65mm
25	ホースブリッジ	2	大阪サイレン：コンパクトブリッジ CB450
26	スタンドパイプ	1	YONE PS-65F・800 安全型スタンドパイプ不動
27	防火水槽開閉金具	1	フック式 2本1組
28	ハンマー	1	両口ハンマー
29	ホースバック	4	FS-JAPAN:FS3 型
30	ホースバック	4	FS-JAPAN:FS2 型
31	ミニメガホン	2	防水型 レイニーメガホン
32	誘導警光灯	2	LED 式
33	伸縮カラーコーン	6	岩崎製作所 20CRN00X630mm 1.2kg
34	牽引フック	2	前後各1個

35	工具セット	1	
36	ホースカー	2	横須賀式ホースカー
37	とび口	2	グラスファイバー製
38	短とび	2	グラスファイバー製
39	EV 車火災用ブランケット	1	FIRE ISOLATOR (L)